

「茶生育等予測マッピングシステム」

茶園単位で気温・降霜・摘採適期・クワシロ防除適期を予測、スマホで確認

1人（1アカウント）3圃場まで登録可能

①降霜予測機

- ・降霜の可能性を予測（1週間前～）
- ・降霜が予想された場合、アラートメールを送信

②摘採適期予測機能

- ・煎茶（及び直がけてん茶）の摘採適期[※]を予測（1週間前～）
- ・前年の摘採日との比較も可能
- ・摘採適期の1週間前にアラートメールを送信

※やぶきた、一芯四葉期

③クワシロカイガラムシ防除適期予測機能

- ・クワシロカイガラムシの防除適期を予測（1週間前～）
- ・防除適期の1週間前にアラートメールを送信

④気温の推移

- ・7日先までの予測気温をグラフ化（最高・最低・日平均）
- ・過去の気温も遡って確認可能

今後もお茶の栽培管理にまつまる機能を追加予定！

茶生育等予測マッピングシステム 気象観測システム

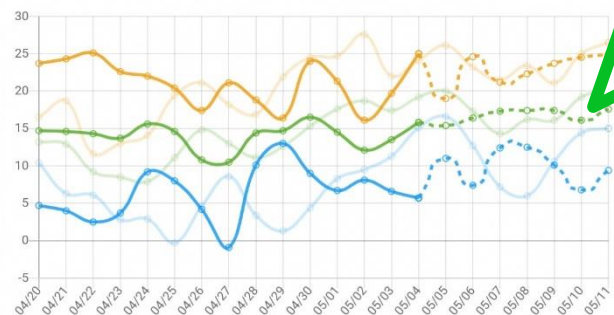
ツルギ

山見川

茶恋路

最低・平均・最高気温 単位：℃

2021/05/04 現在



— 今年度 最高気温 実測 - - - 今年度 最高気温 予測 — 今年度 平均気温 実測
- - - 今年度 平均気温 予測 — 今年度 最低気温 実測 - - - 今年度 最低気温 予測
- - - 去年度 最高気温 実測 - - - 去年度 平均気温 実測 - - - 去年度 最低気温 実測

降霜予報：最低気温 単位：℃

2021/05/04 現在

表示期間：3月10日～5月30日まで

一番茶摘採適期情報 単位：積算温度（℃）

2021/05/04 現在

表示期間：3月10日～本年度摘採適期まで

利用
方法

- 1) 事務局（宇治茶ブランド拡大協議会）へ新規登録（WEB、紙）
- 2) 事務局から、茶園が紐付いた個別のアカウントを配布
- 3) 配布されたアカウントとパスワードでログイン

「茶生育等予測マッピングシステム」のしくみ

背景

- ▶全国的に様々な作物で、気象データを活用した栽培管理の需要が高まる
 - ▶気象観測装置を設置するも、初期投資や維持費が経営にとって負担
- 常設装置を必要としない気象予測技術（50mメッシュ精密気象予測技術）を農研機構が開発

気象観測装置と50mメッシュ予測の違い

	気象観測装置	50mメッシュ予測
役割	設置地点の気象データの観測	目的地点の気象（気温）データの予測
主な違い	実測データを得られる	実測データは得られない
	数分毎のデータが得られる	日平均・最大・最低気温しか得られない
	装置の設置・維持管理が必要	装置が不要
	一定距離毎に装置が必要	想定範囲内であればどこでも予測可能
その他		事前にメッシュ推定モデルの構築が必要

【50mメッシュ予測のしくみ】

事前に予測したい範囲内の地形が異なる複数地点で一定期間気温データを取得し、得られたデータとアメダスデータの差や地形等から、50m四方単位のメッシュ推定モデルを構築。気象庁から出される予測気温をこのモデルで補正して算出。

「茶生育等予測マッピングシステム」は、この50mメッシュ予測で得られた気温データをもとに、茶園単位で茶の栽培管理に関する予測を行います